



奥州湖へいらっしゃい

(No.21 平成28年2月)

胆沢ダム水源地域活性化協議会 総会が開催されました

2月4日、水沢区の奥州地区合同庁舎分庁舎で胆沢ダム水源地域活性化協議会を開催しました。新年度、希望郷いわて国体と奥州湖の利用促進を軸にしたプロジェクトを計画し、ダム水源地域の活性化を推進します。総会では、平成28年度活動計画を決め、関係機関・団体の連携強化を確認しました。これからも、地域活性化のために、様々な活動に取り組んで参ります。

いわて国体カヌー競技は、10月7日～10日、胆沢ダム直下の胆沢川特設競技場で実施されます。



教えてダム君！！ (👉👉👉) 👉

①まず「水源地域活性化協議会」って??

胆沢ダム水源地域の発展のため、流域に暮らす皆さんと地方公共団体・利水者・ダム管理者等が設立した組織だよ！

②総会では何をしたの??

今年度の活動状況を報告し、来年度の計画を確認したんだ！
昨年10月にはダムカフェを実施したし、来年度は国体があるからね！

③なんで「教えてダム君！」が復活したの??

特に理由は無いさ！ハハッ！！

お待ちせ！



「農はだてのつどい」が開催されました!



胆沢区の一大会「全日本農はだてのつどい」(いさわのまつり実行委員会主催)は、13日、胆沢野球場特設会場で開かれました。例年にない雪不足に見舞われた今年。胆沢ダム付近から大型ダンプ80台分の雪を搬入し、祭典の見所、福俵引きの走路などに雪を敷き詰めての開催となりました。当日は、天候不順に屈せず、イベントの象徴・福俵引きなどを繰り広げ、県内屈指の穀倉地帯に幸運を引き寄せました。



大きい福俵だなあ〜♪

福俵の大きさ:直径2.5m 重さ8t

～胆沢ダム完成による整備効果懇談会～

2月10日、胆沢平野土地改良区で開催されました

胆沢ダム利水者と管理者との懇談会が開かれ、農業用水の安定供給などダム整備の波及効果について共通認識を深めました。

利水者の方からは、「農業用水が安定供給され、水管理の負担が軽くなった」「十分な水量を確保でき、安心して農業を営めるようになった」などというお声を頂きました。



イベント情報

2月27日～3月 3日 くくり雑まつり (会場:メイプル4階催事場、奥州市武家住宅資料館他)

3月 4日～3月 7日 岩谷堂筆筒まつり (会場:えさし藤原の郷)

※ひめかゆのプールが臨時営業します♪

3月19日～4月 3日 春の臨時営業



【編集後記】

農はだてとは、新年の農作業の始まりの日を意味し寒極まる旧暦の正月11日、農家では荷物を背負う縄をなって、その年の農作業の安全と豊作を祈願したそうです。はだてとは、「はだつ=始める」を意味する方言。この祭りは、時代と共に失われつつある農耕文化を見直そうと、「ワラ」と「火」を象徴として始められたものだそうです☆C田 今年も農はだて見に行きました!!やはり福俵引きの迫力は凄かったですね。祭りということで出店も沢山ありましたが、ダイエット中なので我慢しました。Y崎

(監修:我慢だY崎 作成:C田)



発行

北上川ダム統合管理事務所 胆沢ダム管理支所

〒023-0403 岩手県奥州市胆沢区若柳字横岳前山6

TEL:0197-49-2981 FAX:0197-49-2988

ホームページ: <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>